

TOKYO2020大会ボランティアに、今年度入学した1回生の約25%にあたる200名を超える学生が応募

～「TOKYO2020大会ボランティアCOCOROEプロジェクト」が始動～

四天王寺大学（大阪府羽曳野市、学長：岩尾 洋）では、今年度に入学した1回生の約25%にあたる213名の学生がTOKYO2020大会ボランティアに応募しました。この応募学生を対象に学園訓の「和のこころ」を育む事前学習を2018年12月18～20日の3日間にわたり本学内にて実施しました。



本学ではTOKYO2020大会ボランティア参加を通じた学生の学びを進める、独自のアクティブラーニング「COCOROEプロジェクト」の一つとして「TOKYO2020大会ボランティアCOCOROEプロジェクト」が発足しています。昨年10月に説明会を実施し、今回応募登録が完了した学生213名を対象に、聖徳太子が説いた『利他の精神』の実践に向けて、本学人文社会学部 社会学科 兼 仏教文化研究所 主任研究員の藤谷 厚生（ふじたに あつお）教授の講義を事前学習として行いました。

プロジェクト参加学生は、「これまで学んできた仏教の授業を振り返り、他者の幸福のために、人のために役立てることを考え、行動することの大切さを改めて実感しました。さまざまな方々とコミュニケーションを通して大会の成功に貢献したい。絶対に参加したい！」とTOKYO2020大会ボランティアへの意気込みを語りました。



【本件に関するお問い合わせ】

四天王寺大学 四天王寺大学短期大学部 入試・広報課 担当：昼馬・三原
 TEL：072-956-3183 FAX：072-956-7231 Mail：kouhou@shitennoji.ac.jp

この事前学修以降も引き続き、外部講師による講演を予定しています。

<今後の講演予定>

●「自己アピールの方法」

日時：2019年1月30日 13:15~16:30

場所：四天王寺大学 講堂（大阪府羽曳野市学園前3丁目2-1）

講師：ECCエアラインスクール学院講師

●「オリンピックボランティアとは（ファインダー越しに見るオリンピックとパラリンピック）」

日時：2019年1月31日 13:15~16:30

場所：四天王寺大学 講堂（大阪府羽曳野市学園前3丁目2-1）

講師：竹見 脩吾氏（フォトグラファー：日本オリンピックアカデミー会員）

「TOKYO2020大会ボランティアCOCOROEプロジェクト」

本プロジェクトは、ボランティア参加を通じた学生の学びを進める、四天王寺大学独自のアクティブラーニング「COCOROEプロジェクト」の一つとして実施されます。参加者に対して単位を認定するほか、本学指定宿舎の手配、宿泊費、往復交通費補助などの支援を行います。

■ COCOROEプロジェクトとは

COCOROEプロジェクトは、学生の「やってみたい」を全力で教職員がバックアップする、他大学にはないアクティブ・ラーニングです。学科の枠を超え、大学内を飛び出し、地域社会を巻き込んだ一大プロジェクトを企画・実行できる機会として学生の主体性を育む取り組みです。2019年1月現在、4つの学科を越えた横断プロジェクトと、141の学科単位のプロジェクトの合計145のプロジェクトが進行しています。

COCOROE PROJECT

学ぶだけでは終わらない、その先がある。

■ 四天王寺大学

約1,400年前、聖徳太子が創建された日本最古の学問所である四天王寺敬田院（きょうでんいん）を起源とし、「和のこころ」を共通理念に「自由の精神」「共感」「調和」を体得できる教育を現代まで受け継いでいる。2019年4月看護学部開設。

公式HP：<http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/>

【本件に関するお問い合わせ】

四天王寺大学 四天王寺大学短期大学部 入試・広報課 担当：昼馬・三原

TEL：072-956-3183 FAX：072-956-7231 Mail：kouhou@shitennoji.ac.jp